

「わしらんきよー！うちなーぐち」

北谷町立北谷小学校 4年生 又吉 優杏

はいたい、わんねー北谷町生まれぬ又吉優杏やいびーん。今日やゆたさるぐとううにげーさびら。

沖縄にはうちなーぐち、またはしまくとうばという方言があります。沖縄の人にとって、うちなーぐちは子供から大人まで親しみのある言葉です。

北谷町には地域の人が先生となって教えてくれる北谷町放課後しまくとうばこども教室があります。私はその教室に通っていて、おじいちゃんが迎えに来てくれます。おじいちゃんとおばあちゃんがうちなーぐちで会話をしていると、わからない言葉がある時に「どういう意味？」と聞き返して教えてもらいます。私が豚のことを方言でなんていうのと聞いたら、おばあちゃんが「うわー」といいました。私はおばあちゃんの真似をしましたが、うまく言えません。「わ」の前に小さい「う」がつくようです。何回も練習してやっと「うわー」とうまく言えるようになりました。

沖縄観光に来た人達に楽しんでもらうには、まず、色々な物をうちなーぐちで表示してみてはいかがでしょうか？

例えば、沖縄そばは沖縄生まれのそばです。そば粉の入っていないそばは独特です。沖縄そばと呼ぶよりも「うちなーすば」と呼んだ方が、とても沖縄らしくおいしそうで魅力的な料理を思い浮かべます。

またコンビニに行くとき必ずあるおにぎりはうちなーぐちで「にじりーめー」と言います。皆が知っているおにぎりですが「にじりーめー」と呼ぶのも沖縄らしいです。代表的なおにぎりの具の油味噌は、うちなーぐちで「あんだんすー」と言います。「あんだんすーぬにじりーめー」油味噌のおにぎりが、沖縄らしいおにぎりへ早変わり！なんだか今すぐ食べたくなりませんか？

このように、沖縄の魅力を伝えられるうちなーぐちですが、ちゃんと話せる人が少なくなり、消滅の危機にあります。

でも最近ではテレビなどで沖縄の方言が紹介され、またうちなーぐちだけで替え歌を作ったりするお笑い芸人もいたり、私のような小学生も学んでいます。私たち子供が学ぶ事によって未来の沖縄に「うちなーぐち」というかけがえのない文化が残せると思います。いっぺーにふえーで一びたん！